

豊見城市瀬長島でビーチクリーン活動を実施

～損害保険会社職員など約100名が参加しビーチを清掃～

日本損害保険協会沖縄支部（委員長：大同火災海上保険株式会社 取締役常務執行役員 山里 武司）では、3月15日（土）に豊見城市の瀬長島でビーチクリーン活動を実施しました。

当日は、悪天候にも関わらず、損害保険会社職員やその家族など約100名の方が清掃に参加いただき、雨が強くなるなか、予定より短い30分程度の活動時間となりましたが、参加者はゴミ収集を通じ、海洋ゴミ問題の深刻さとともに、改めて、沖縄の美しい海や砂浜、海洋の生態系を守ることの大切さ痛感しました。

沖縄支部では、ビーチクリーン活動は、参加者が改めて自然の尊さを確認いただく機会となり、沖縄の美しい海に代表される自然保全につながるものと考え、会員会社や関係団体とともに継続的に実施してまいります。



ビーチクリーンの様子



活動の成果